

6月村議会定例会報告

村議会定例会が6月11日に開かれ、条例改正等5議案が審議され、いずれの議案も原案どおり可決されました。

条例改正等

◆東秩父村出産祝い金の支給に関する条例の一部を改正する条例

(内容) 現条例で定めている支給対象者要件について、所要の改正を行う必要があるため、東秩父村出産祝い金の支給に関する条例の一部を改正するものです。

◆東秩父村国民健康保険条例の一部を改正する条例

(内容) 国民健康保険法の一部を改正する法律(平成24年法律第28号)の一部が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、東秩父村国民健康保険条例の一部を改正するものです。

◆東秩父村介護保険条例の一部を改正する条例

(内容) 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律による介護保険法の改正により、東秩父村介護保険条例

の一部を改正するものです。

補正予算

◆一般会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ825万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を18億1825万7000円とするものです。

◆東秩父村介護保険特別会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億5271万2000円とするものです。

一般質問

福島 重次議員

質問 ふれあい橋の活用について

(内容) 「ふれあい橋」架設の目的は2つあり、第1に大型車を「ふれあい橋」を経由して県道に導き、小学生の登下校の安全を図る。第2に路線バスが

「ふれあい橋」を通過することにより、交通の流れを円滑にすることと伺っています。

①「ふれあい橋」をいまだに大型車が通過していない現状について

答弁 「ふれあい橋」の大型車両通行については、村と秩父鉦業株式会社御堂鉦業所と協議した結果、小川方面へ向かう車両は従来どおり村道1・1号線を通行している状況です。理由としては、県道11号線湖山堰付近(奥沢と御堂の境)の道路状況が大型車両の交互通行に厳しいためです。当該区間は道路路肩が狭いため、大型車両がすれ違う際は片方の大型車両が一時停止しています。視距も悪く、一時停止による追突等の事故を未然に防ぐため、秩父鉦業株式会社に係る大型車両の通行の一部については、村道1・1号線を通行しています。

村としても村道1・1号線は通学路に指定していますので、

大型車両の通行は村道半場線を通行し県道へ達してもらいたいと考えています。当該区間の道路拡幅を埼玉県に要望し、早期に大型車両が交互通行できるよう努めていますので、改良されれば村道半場線を通行することになっていきます。

②路線バスも「ふれあい橋」を通過せず従来どおりの経路で運行されています。事前の準備を怠り路線変更の手続きを整え路線変更ができなかったのは何か

答弁 路線バスの運行ルートを変更するためには、イーグルバス株式会社が関東運輸局に対し変更手続きをする必要があります。平成27年第1回東秩父村議会定例会の議案第26号「東秩父村道路線の変更について」により、村道1・2号線の路線変更を可決いただきました。この可決により関東運輸局に変更協議を行い、地元の警察署とも協議するよう条件が付されたため、小川警察署と協議し、工事完成後に現場にて状況確認することになったため、完成翌日に現場で立会い、状況を確認しました。

その後、村ではバス停留所の詳細な設計をするため、イーグ

ルバス株式会社と協議し、バスの乗降口の寸法や位置等を現場で測量し、現在、バス停留所の整備工事を施工中です。

イーグルバス株式会社においては、社内アナウンス変更等を行い、7月1日に運行ルートが変更できるよう準備中です。

以上の通り対応する期間が必要であったため、事前の準備を怠ったことはありません。

田中 秀雄議員

質問 敬老会の運営について

(内容) 現在行われている敬老会は、フロアの上にカーペットを敷き座布団に座りながら行っています。車椅子の方など、お越しいただいた方が安心して過ごせるよう椅子とテーブルを使用した敬老会ができるかどうか。また、スペースの確保、職員負担、妨げになるものはあるのか伺いたい。

答弁 保健センターには、椅子が249脚、机が60台あり、椅子・机とも既存のものを利用すれば可能です。スペースの確保については、保健センター2階の会場も概ね170名程度までは収容可能範囲となっています。職員の負担は敬老会準備時、各課等の職員の協力があれば問